

9 高齢者保健福祉事業

横浜市の高齢化のスピードは国を上回る速さで進行しており、高齢者福祉に関する市民の関心は日に日に高まっています。

高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らし続けられるよう、高齢者全般にわたる生活基盤の安定と生きがいや健康の増進、また、寝たきりや認知症など援護を必要とする高齢者に対する福祉を充実していきます。

平成12年4月から実施された介護保険制度による要援護者対策をすすめるとともに、在宅生活支援や介護予防・自立生活支援を目的としたサービスを介護保険制度とは別に実施しています。また、特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等についても引き続き民間施設の建設助成を行うなど整備を促進しました。

健康な高齢者対策としては、老人クラブ活動の活性化を図るための助成事業や横浜シニア大学などを実施しました。また、地域における健康維持・増進を図るうえから、引き続き地域健康体操・レクリエーション教室の設置事業を行いました。

1 老人クラブ助成事業

老人クラブでは、仲間づくりを通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の増進、社会参加促進を図るため、各種スポーツ活動、文化・学習活動、奉仕活動、友愛活動などに取り組んでいます。

市では、老人クラブの育成を支援し、その健全な発展を図るために、老人クラブが行う諸活動へ助成を行っています。

(1) 単位老人クラブへの助成

助成金額 (平成23年度)

会員数	月額
30人～39人	3,000円
40人～49人	3,600円
50人～59人	4,500円
60人～69人	4,700円
70人～79人	5,600円
80人～89人	5,800円
90人～99人	6,000円
100人～109人	6,300円
110人以上	7,100円

老人クラブ及び会員数 (平成24年3月末現在)

	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子
クラブ数	120	163	73	59	143	88	139	159	90
会員	9,366	10,075	4,234	4,605	9,096	7,144	8,428	11,770	6,700

金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
87	84	83	85	61	116	64	95	78	1,787
6,501	5,146	5,101	5,437	4,079	7,133	5,895	6,636	4,688	122,034

(2) 市老人クラブ連合会実施事業への助成

ア 生きがいと社会参加活動事業

老人クラブ会員が、地域の会員以外の高齢者にも参加を呼びかけて、社会奉仕活動、地域美化活動、スポーツ・レクリエーション活動を行います。

平成23年度 参加人数 延 423,672人/月平均

イ 高齢者社会参加活動サポーター設置事業

様々な分野で知識・技術・経験を持つ高齢者を「社会参加活動サポーター」として登録し、地域の高齢者等のグループからの派遣要請に基づいて、活動の助言や指導を行います。

平成23年度 派遣回数 延6回

ウ 友愛活動推進事業

会員一人ひとりが同じ世代の仲間を支え、地域に住む病弱な方や一人暮らし等の高齢者の見守りや話し相手を基本とした友愛活動を行っています。

平成23年度 友愛活動員数 7,872人

エ 横浜シニア大学事業

めまぐるしく変化する時代に対応して、たえず新しい知識と教養を身につけ、高齢者が心豊かに人生を送ることができるように、高齢者自身の手による、高齢者のための講座を開講しています。

平成23年度一般講座（法律知識、健康管理、生活安全等）受講者数 796人

特別講座（文学、歴史等） 受講者数 383人

2 敬老特別乗車証交付事業

高齢者の社会参加を支援し、もって高齢者の福祉の増進をはかるため、70歳以上の希望する方に乗車証を交付しています(所得に応じた利用者負担有り)。

乗車可能範囲は、横浜市営バス、市内の民営バス（一部路線を除きます）、市営地下鉄及び金沢シーサイドラインです。

平成23年度 交付者数 335,127人

3 高齢者世帯等住み替え家賃助成事業

家主から建替等による立ち退き要求を受け、住宅確保に困窮する民間賃貸住宅居住の高齢者のみの世帯や障害者のいる世帯に対し、居住の安定を図るため、住み替えに必要な新旧家賃の差額の一部などを決定から3年間を限度として助成しています。

平成23年度 助成世帯数 8世帯

4 在日外国人高齢者・障害者等福祉給付金支給事業

国籍要件や住所要件により公的年金制度に加入できなかった期間があるため、無年金者となっている在日外国人高齢者・障害者や長期海外在住日本人高齢者の福祉の向上を図ることを目的として、福祉給付金を支給しています。

平成23年度 高齢者：月額22,000円

重度障害者：月額43,500円

中度障害者：月額31,500円

5 老人福祉センターの運営事業

地域の高齢者に健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための場所と機会を提供するとともに健康相談などを行っています。

老人福祉センター利用状況

(平成23年度)

施設名	所在地	定員	延利用人数	一日平均利用人員
横浜市鶴寿荘	鶴見区馬場 4-39-1	150	43,977	130
〃 うらしま荘	神奈川区立町 20-1	150	60,012	176
〃 野毛山荘	西区老松町 26-1	150	57,939	168
〃 麦田清風荘	中区麦田町 1-26-1	150	63,869	186
〃 南寿荘	南区南太田 2-32-1	150	67,092	197
〃 蓬萊荘	港南区港南台 6-22-38	280	125,421	376
〃 狩場緑風荘	保土ヶ谷区狩場町 295-2	250	99,627	292
〃 福寿荘	旭区白根 2-33-2	250	124,482	361

〃 喜楽荘	磯子区磯子 3-1-41	150	153,558	449
〃 晴嵐かなざわ	金沢区泥亀 1-21-5	150	67,730	199
〃 菊名寿楽荘	港北区菊名 3-10-20	150	57,973	171
〃 緑ほのぼの荘	緑区十日市場町 825-1	150	63,633	186
〃 ユートピア青葉	青葉区もえぎ野 4-2	150	77,007	225
〃 つづき緑寿荘	都筑区葛が谷 2-1	250	136,306	409
〃 戸塚柏桜荘	戸塚区戸塚町 2304-5	150	51,829	152
〃 翠風荘	栄区野七里 2-21-1	250	83,612	244
〃 泉寿荘	泉区西が岡 3-11	150	67,853	200
〃 瀬谷和楽荘	瀬谷区瀬谷 3-18-1	150	76,311	220
合計		3,230	1,478,231	241

6 高齢者保養研修施設運営管理事業

高齢者の社会参加や交流の促進を目的に、「健康づくり・保養・研修」等の機能をもつ全市施設として高齢者保養研修施設ふれーゆを運営しています。

平成 23 年度 有料利用者数 260,477 人（温水プール 169,199 人・大浴場 91,278 人）

7 高齢者を囲む地域福祉事業

福祉の風土づくりの一環として、公衆浴場の優待入浴日を設けて、高齢者と地域住民とのコミュニケーションを図りました。

平成 23 年度 実施公衆浴場数 93 軒（H24.3 月現在）
年間利用者数 72,859 人

8 シルバー健康ひろば運営事業

ゲートボールなど軽スポーツや野外レクリエーション活動を通し、高齢者の健康保持・増進や仲間とのふれあいを深めるため、地域の協力を得てこの事業を実施しています。

平成 23 年度 7 か所

9 敬老月間事業

9 月 15 日「老人の日」を中心に 9 月中を敬老月間と位置づけ、次の行事を実施しています。

- (1) 高齢者訪問
市長・区長による高齢者の訪問
- (2) 老人ホームにおける各種行事
区長などによる市内老人ホーム慰問等
- (3) 敬老祝品贈呈
敬老の日を記念して、多年にわたり社会に貢献されたおとしよりの長寿をお祝いするため、敬老祝品を贈呈しています。
- (4) 施設の無料開放
老人の日によこはま動物園ズーラシア等の無料開放を実施

敬老祝品贈呈対象者数

（平成 23 年度）

年 齢 別	祝 品 別	贈 呈 対 象 者 数
100 歳	祝状・記念品	510
101 歳以上	祝状・記念品	817
合 計		1,327

10 老人憩いの家運営事業

地域の高齢者に対して、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供しています。

老人憩いの家利用状況

(平成 23 年度)

名 称	所在地	延利用人員
北 方 老人憩いの家	中区北方町 1-46-13	483
金 沢 老人憩いの家	金沢区町屋町 16-28	5, 228
港北(東京園) 老人憩いの家	港北区綱島東 1-8-11	11, 060
佐 江 戸 老人憩いの家	都筑区佐江戸町 2020	6, 197
合 計		22, 968

11 高齢者のための優待施設利用促進事業

「高齢者の社会参加促進」と「高齢者に敬意を払う社会の醸成」のために、「濱ともカード」を横浜市内在住 65 歳以上の高齢者に交付しています。濱とも協賛店にカードを提示すると、入場料や商品代金の割引などのサービスの提供を受けることができます。

平成 23 年度 濱ともカード累計交付件数 487, 905 件 協賛店数 1, 244 箇所 (平成 24 年 3 月末現在)

12 全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業

全国健康福祉祭とは、人生の年輪を重ね、豊かな知識と経験を積んだ、はつらつとした高齢者(60歳以上。一部種目を除く)を中心に開催されるスポーツ・文化・福祉などの総合イベントです。

この大会は、高齢者を中心とする国民の健康維持・増進、社会参加、生きがいづくりの促進を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的に開催されており、本市では、種目ごとの予選会を勝ち抜いた選手により選手団を結成し、大会に参加しています。

平成23年度開催地 熊本県

平成23年度参加者数 132人

13 福祉人材就業支援事業

(1) ヘルパー増加作戦事業

提携養成機関で訪問介護員 2 級課程を修了し、市内の介護事業所等の 3 か月以上継続して就業した市民に対して、受講料の 20%相当額を助成しました。

平成 23 年度 助成対象者数 252 人

(2) 福祉人材マッチング事業

様々な条件で介護の仕事が検索できる「横浜市介護人材求人情報提供システム」を市ホームページ上で運営しています。

平成 23 年度アクセス件数 31, 638 件

14 介護の仕事イメージアップ事業

中・高校生向けに、福祉・介護サービス分野のイメージアップのための啓発・PR 事業を行う。

平成 23 年度 中学校向け啓発冊子作成数 7, 000 部

15 海外からの介護福祉人材就労支援事業

市内の特別養護老人ホームでインドネシア及びフィリピンからの介護福祉士候補者を受け入れ、受入施設に対して人件費の一部助成等を実施する他、候補者を対象とした日本語学習支援や国家試験対策実施しています。

23 年度受入実績 インドネシア：5 施設 20 人 フィリピン：6 施設 22 人

16 福祉人材緊急確保事業

(1) 施設職員等キャリアアップ支援事業

市内の特別養護老人ホームを対象に、利用者のサービス向上や介護職員等のスキルアップを目的とした研修・講座を受講する場合の経費の一部を助成しています。

23 年度実績 助成対象者 640 人

(2) 介護人材就業セミナー等支援事業

介護人材の確保を目的とした市内における就業セミナー等を実施する実施主体に対して補助金を交付し、介護職員の就業促進及び定着を図ります。

23年度補助金交付対象 1団体

17 「働きながら資格をとる」介護雇用プログラム推進事業

国の緊急雇用創出事業として、求職中の失業者等が、養成機関での受講時間を含め給与を得て、介護施設等で働きながら介護資格（介護福祉士、ホームヘルパー2級）を取得できるよう支援するとともに、市内の介護人材の確保及び定着促進を図ります。

23年度雇用実績 介護福祉士コース：17人 ホームヘルパー2級コース：100人

18 高齢者体操・レクリエーション指導者養成事業

地域における高齢者の健康増進活動を推進するため、高齢者に適した体操・レクリエーションの地域指導者を養成しています。

平成23年度 修了者 28人

19 高齢者地域健康体操・レクリエーション教室設置事業

高齢者体操・レクリエーション指導者養成事業の修了生が中心になって、地域で体操及び軽スポーツなどの場を設け、これらの活動をしています。

平成23年度 教室設置数 市内143か所（うち助成対象教室35か所）

20 高齢者ホームヘルプサービス事業

(1) 自立支援ホームヘルプ事業

おおむね65歳以上の方で、介護保険の給付対象とならない方のうち、日常生活を営むのに支障があるひとり暮らしの方などを対象に、生活援助サービスを提供しています。

平成23年度利用者数 8人

(2) 在宅生活支援ホームヘルプ事業

重度の要介護者で、ひとり暮らしなどのため、介護保険の訪問介護のみでは在宅生活の継続が困難な方を対象に、保険給付に加えて身体介護や生活援助サービスを提供しています。

平成23年度利用者数 272人

21 外出支援サービス事業

要支援1・2又は要介護1～5の認定を受けたおおむね65歳以上の方で、単独で一般の交通機関による外出の困難な在宅の方を対象に、専用車両で通院、福祉施設などへの送迎サービスを行っています。（要支援の方については、申請時に確認を行います。）

平成23年度 延べ22,883回

22 訪問理美容サービス事業

おおむね65歳以上で要介護4又は5に認定された方などのうち、理容所・美容所に出向くことが困難な在宅の高齢者に対して、理容師・美容師による訪問理美容サービスを提供しています。

平成23年度 延べ4,770回

23 在宅高齢者虐待防止事業

在宅高齢者の虐待の防止と早期発見・早期対応のため、各区に相談窓口を設置するとともに、個別事例に対応するためのネットワークミーティング開催や弁護士相談などの支援体制を整備しています。

平成23年度 新規相談件数 320件

24 療養通所介護促進事業

療養通所介護事業を開始する事業所に対し、設備などの助成を行います。

平成23年度 補助か所数 1か所

25 訪問指導事業

40歳以上の方で、介護予防や療養上の保健指導が必要な本人及びその家族などに対して家庭訪問し、介護を要する状態に陥ることを予防します。また、適切な療養を送るためにその家庭環境や生活環境に応じたアドバイスや関係者との調整を行います。

区別訪問指導対象者数および訪問指導実績

(平成23年度)

区名	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	合計
新規把握数① (人)	306	106	92	177	171	135	239	101	233	147	167	138	100	102	156	234	294	182	3,080
継続把握数② (市内 転入含 む) (人)	686	293	279	607	532	383	402	439	349	436	560	486	367	313	403	431	345	386	7,697
消除数 ③(人)	243	158	158	218	125	246	326	185	304	201	164	161	166	123	208	310	235	223	3,754
年度未 対象者 数(①+ ②-③) (人)	749	241	213	566	578	272	315	355	278	382	563	463	301	292	351	355	404	345	7,023
訪問 延件数 (件)	939	1,224	591	1,150	911	1,025	1,022	891	953	1,119	1,759	864	484	614	646	1,128	1,680	748	17,748
保健師 (件)	390	416	351	490	447	507	400	306	378	588	922	488	398	295	237	479	625	442	8,159
看護師 (件)	549	808	240	660	464	518	622	585	575	531	837	376	86	319	409	649	1,055	306	9,589

26 中途障害者支援事業

(1) 中途障害者地域活動センター運営費等補助

脳血管疾患の後遺症などにより身体上の障害や心身機能の低下している者に対し、自立した生活を送ることができるよう、リハビリ教室、生活訓練及び地域交流などを行う「中途障害者地域活動センター」に対して運営費及び設置費の補助を行っています。

ア 中途障害者地域活動センター数

18 か所

イ 活動日数及び延べ利用者数

平成 23 年度 活動センター活動日数 4,075 日、延べ利用者数 60,014 人

リハビリ教室実施回数 623 回、延べ参加者数 3,253 人

(2) 研修会・連絡会等

各区において中途障害者の支援に関する研修会や連絡会、講演会等を行い、中途障害者への理解を深めるための普及啓発を実施しています。内容は、携わるボランティアや介護支援専門員などの専門職への高次脳機能障害や失語症に関する知識を深めるためのものや、医療機関との連携を密にするための連絡会などです。このほか、中途障害者が自主的に活動しているグループへの支援も行っています。

平成 23 年度 連絡会 111 回実施 延べ 1,624 人参加

研修会・講演会等 30 回実施 延べ 1,520 人参加

団体別中途障害者地域活動センター活動実績（平成 23 年度）

区名	施設名	活動センター事業			リハビリ教室		設置年月日
		利用者 実数 (人)	活動 日数	延利用 者数(人)	実施 回数	延利用 者数(人)	
港北	港北根っこの会	38	230	3,783	30	180	平成 7 年 4 月
南	フレンズ南	30	220	2,640	35	150	平成 7 年 5 月
泉	元気かい泉	33	224	3,160	37	178	平成 8 年 10 月
神奈川	リワーク神奈川	32	223	3,491	29	212	平成 9 年 1 月
港南	ワークアップ港南	27	226	2,855	38	184	平成 9 年 8 月
緑	緑工房	26	226	3,907	35	174	平成 10 年 1 月
鶴見	ふれんどーる鶴見	34	225	5,415	36	177	平成 10 年 10 月
都筑	都筑むつみ会	30	225	3,067	33	166	平成 10 年 10 月
金沢	ライブアップ金沢	32	226	3,458	35	237	平成 11 年 7 月
栄	わ〜くくらぶ・さかえ	25	225	3,329	36	94	平成 11 年 10 月
中	チャレンジ新生（中区）	26	223	2,504	35	170	平成 12 年 7 月

旭	フェニックス旭	30	225	3,482	35	262	平成12年11月
磯子	ウェーブ磯子	29	224	3,656	35	289	平成13年7月
瀬谷	ワンステップ瀬谷	20	227	1,947	35	108	平成13年7月
戸塚	とつかわかば	34	213	3,583	33	176	平成13年9月
保土ヶ谷	カルガモの会	31	231	3,060	36	201	平成14年4月
青葉	青葉の風	26	219	3,207	35	192	平成14年7月
西	みらい工房西	29	223	3,470	35	103	平成15年10月
合 計		532	4,035	60,014	623	3,253	

27 ねたきり高齢者等日常生活用具給付事業

在宅のねたきり高齢者やひとり暮らしの高齢者などに対して、紙おむつなど介護保険の適用対象とならない日常生活用具を給付又は貸与しています。

利用者実績

(平成23年度)

品 名	件 数	品 名	件 数
紙おむつ(単位=月)	33,755	シルバークー	11
火災警報機	547	自動消火器	2
電磁調理器	36		

28 あんしん電話設置事業

ひとり暮らしの高齢者などに対し、緊急通報装置を設置することにより、緊急時に即応できる連絡網を整備しています。

平成23年度 新規設置台数 128台(平成24年3月31日現在設置総数 1,998台)

29 寝具丸洗い・乾燥事業

加齢に伴う身体機能の低下、心身障害、その他の事由により、寝具類の衛生管理が困難なねたきりの高齢者、身体障害者(児)、知的障害者(児)及びひとり暮らし高齢者が使用している寝具を丸洗い乾燥することにより、対象者の健康増進と生活環境の改善を図っています。

なお、実施は受託業者が対象者宅を訪問して行います。(年3回まで)

平成23年度 延べ 270件

30 高齢者食事サービス事業

ひとり暮らしの中重度要介護者(要介護2以上及び要介護1・要支援の一部)等で必要と認められた方を対象に、訪問による食事の提供と、安否確認を行うことにより、自立した在宅生活を送れるよう支援します。

平成23年度 延べ配食数 353,304食

31 在宅重度要介護者家庭援護金給付事業

日頃、重度要介護者を在宅で介護している家庭に対して援護金を給付することにより、家庭介護者を慰

労し、重度要介護者の福祉向上を図ります。

(1) 給付対象

要介護4又は5に該当する方（重度要介護者）で、1年間介護保険サービスを利用していない方（7日間以内のショートステイを除く）と同居し、在宅で介護している家庭介護者。要介護者、介護者ともに市民税非課税世帯に属すること。

(2) 給付金額

10万円／年

平成23年度 支給件数 17件

32 高齢者等住環境整備事業

要支援以上に認定された高齢者などの身体、生活状況に合わせた住宅改造の相談や、所得状況に応じた改造費用の助成を行うことにより、高齢者などの自立支援、寝たきり予防及び介護者の負担軽減を図ります。

平成23年度 助成件数 58件

33 認知症高齢者対策事業

(1) 認知症高齢者保健福祉相談事業

認知症の人やその家族を対象に、専門医、ソーシャルワーカーなどによる認知症高齢者保健福祉相談や家族教室を実施するとともに、認知症の正しい理解を深めることを目的とした講演会を実施しています。

平成23年度 家族教室 82回 講演会 50回

(2) 認知症高齢者緊急対応事業

在宅の認知症高齢者が、症状の急激な悪化などにより、在宅での生活が困難となった場合、緊急相談及び専門医療機関での緊急一時入院を行い、本人の安全な生活の確保及び介護者の負担軽減を図ります。

平成23年度 緊急一時受入数 99件

(3) 徘徊認知症高齢者地域支援事業

区役所、警察署、消防署、医療機関、地域関係団体などの関係機関で構成される区連絡会において、地域での支えあい意識の向上や認知症高齢者の早期発見について、情報交換や啓発活動を行っています。また、警察に保護された身元の分からない徘徊認知症高齢者を特別養護老人ホームなどで一時保護しています。

平成23年度 一時保護件数 16件

34 介護予防事業

介護予防に関する知識の普及啓発を図ります。また、二次予防事業対象者（国の基準に該当する虚弱な高齢者）などを対象に、要介護状態などとなることの予防や重度化の防止のために、介護予防ケアプランに基づき必要なサービスを提供します。

(1) 介護予防普及啓発活動支援事業

介護予防に関するイベントや講演会などを実施し、介護予防に関する知識の普及・啓発を図っています。また、高齢者の自主的な介護予防活動が継続に行われるよう、研修会や連絡会などを実施し、地域活動組織の育成や支援を行っています。

介護予防普及啓発（イベント、講演会等）1,333回 延べ参加人数 38,772人（平成23年度）

地域介護予防活動支援（研修会、連絡会等）1,093回 延べ参加人数 25,637人（平成23年度）

(2) 体力向上プログラム

住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、介護予防の具体的な取組みを始めるきっかけとなる機会を提供するために、体操やフットケア、口腔の手入れ、食事のとり方などについての1コース3～5回の講座を行っています。

500コース（2,433回） 実人数 8,616人 延べ参加人数 31,640人（平成23年度）

(3) 認知症予防プログラム

認知症により介護が必要となる高齢者の増加を防ぐことを目的として、一般高齢者を対象とした認知症予防プログラムや、市民を対象とした講演会を実施し、認知機能の維持・向上に必要な基本的な

知識・技術を習得することにより認知症予防を図っています。

ア 脳力向上プログラム

44 コース 実人数 653 人 延べ参加人数 4,807 人 (平成 23 年度)

イ 講演会

31 回 延べ人数 2,344 人 (平成 23 年度)

(4) はつらつシニアプログラム (通所型介護予防事業)

二次予防事業対象者を対象に、運動プログラム、口腔ケア・栄養改善プログラムを提供することにより要介護状態になることの予防を図り、自立した生活の確立を目指しています。

ア 運動プログラム

運動習慣を身につけ、自立した生活を送るために必要な筋力を維持するための支援を行っています。

また、フットケアに関する知識・技術の習得と靴の選び方等の普及を行い、歩行上の支障を軽減するための支援を行っています。

36 コース 実人数 401 人 延べ参加人数 3,950 人 (平成 23 年度)

イ 口腔ケア・栄養改善プログラム

バランスの良い食事摂取及び口腔機能の改善に関する知識・技術を習得するための支援を行っています。

36 コース 実人数 381 人 延べ参加人数 3,203 人 (平成 23 年度)

(5) 訪問型介護予防事業

二次予防事業対象者を対象に、介護予防の観点から、保健師などが家庭を訪問し、自立を支援するために必要な指導を行い、心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図っています。

平成 23 年度 対象者実人数 44 人、延べ訪問回数 452 回

35 特別養護老人ホーム運営指導事業

特別養護老人ホームの運営指導を行っています。

(平成 24 年 3 月 31 日現在) 137 施設 入所定員 13,507 人

36 養護老人ホーム入所事業

環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な 65 歳以上の方が入所しています。

養護老人ホーム入所状況

(平成 24 年 3 月 31 日)

施設名	定員	入所者数	平成 23 年度	
			入所者	退所者
ハマノ愛生園	88	87 (87)	5	5
横浜市恵風ホーム	170	95 (94)	5	6
聖母の園	50	49 (48)	2	2
横浜市名瀬ホーム	200	94 (94)	17	10
白寿荘	70	70 (70)	14	13
横浜市新橋ホーム	50	50 (50)	7	6
市内小計	628	445 (443)	50	42
市外への措置	—	63 (63)	3	5
合計	—	508 (506)	53	47

※ 入所者数欄 () は本市からの入所者数再掲

37 軽費老人ホーム事務費補助

自炊ができない程度の身体機能の低下などがあり、独立した生活が不安で、家族の援助を受けることが困難な 60 歳以上の方が入所しています。利用料のうち事務費 (サービスの提供に要する費用) については本市が補助しています。

(1) 軽費老人ホーム (A 型) 入所状況

(平成 24 年 3 月 31 日)

施設名	定員	入所者数	平成23年度	
			入所者	退所者
上白根園	50	49	7	8
ルンビニ合掌園	50	50	9	10
ベタニヤホーム	50	50	6	6
東野園	50	49	3	4
睦荘	50	49	9	10
合計	250	247	34	38

(2) 軽費老人ホーム（ケアハウス）入所状況

(平成24年3月31日)

施設名	定員	入所者数	平成23年度	
			入所者	退所者
グリーンヴィラ富士見	40	35	7	6
ケアハウスフォンス	50	50	9	9
シャローム桜山	50	50	8	8
メゾンヴェルト	16	15	2	1
ケアハウスゆうあい	140	132	35	18
フォーシーズンズヴィラそよかぜ	100	94	14	20
合計	396	376	75	62

38 民間老人ホーム及び入所者に対する法外扶助事業

法外扶助費執行状況

(※)は養護、軽費老人ホーム対象

(平成23年度)

費目	説明（対象施設）	単価（円）	対象人員	執行額（円）
職員雇用費（時間短縮加算含む）	配置基準以上の職員を雇用する経費（※）	寮母 438,300 調理 327,400	延 60人 延 144人	73,443,600
職員処遇改善費	職員の昇給財源（※）	—	延60月	21,020,400
養護老人ホーム 援護加算	措置費の障害者等介護加算対象者に対する処遇向上のための経費	—	延2,100人	60,248,400
管理費加算	施設の管理充実に要する経費（※）	—	延9,339人	33,042,948
機械保守管理費	高圧電気、ボイラー、エレベーター保守（※）	—	9施設	18,570,872
事業費加算	給食費、暖房用燃料費等（養護）	月額1,661	延6,088人	10,112,168
日常生活費	年金、収入が基準額以下の入所者に対し、小遣いとして支給する経費（養護、特別養護老人ホーム）	月額 養護10,000 特養 8,000	延1,192人	1,192,804
県所管施設への負担金	県所管施設への県単独助成額のうち市措置者分を補助	—	延479人	7,953,457

市内老人ホーム入所者の1人1か月当たりの経費

(平成23年度) (単位：円)

施設種別	内 訳		
	措置費※	法外扶助費	合計
養護老人ホーム	189,267	40,598	229,865
軽費老人ホーム（A型）	117,655	25,729	143,384
ケアハウス	24,443	1,734	26,177

※ 軽費老人ホーム（A型）とケアハウスについては、事務費補助額

39 特別養護老人ホームの整備事業

民間特別養護老人ホームの建設に対し助成を行い、以下のとおり整備しました。

特別養護老人ホームの整備

(平成23年度)

施設名	定員	設置主体	所在地	しゅん工時期
ラペ瀬谷	特別養護老人ホーム 110 ショートステイ 10	(福) 緑樹会	瀬谷区目黒町21 -10	平成23年7月
しょうじゅの里鶴見	特別養護老人ホーム 90 ショートステイ 10	(福) 兼愛会	鶴見区江ヶ崎町 2-1	平成23年10月
来夢の里	特別養護老人ホーム 100 ショートステイ 20	(福) 横浜来夢会	戸塚区汲沢町29 5	平成23年11月
リバーサイドフェニックス	特別養護老人ホーム 90 ショートステイ 10	(福) 同塵会	南区中村町5-31 6-1	平成24年2月
わかたけ鶴見	特別養護老人ホーム 100 ショートステイ 20	(福) 若竹大寿会	鶴見区矢向1-4- 20	平成25年4月 (予定)
新鶴見ホーム新館	特別養護老人ホーム 50 ショートステイ 10	(福) 横浜市福祉サービス協会	鶴見区江ヶ崎町 2-42	平成25年1月
ヴィラ神奈川	特別養護老人ホーム 130 ショートステイ 30	(福) 平成記念会	神奈川区菅田町 19	平成25年2月
第2新横浜パークサイドホーム	特別養護老人ホーム 120 ショートステイ 20	(福) 千里会	港北区新横浜1- 2-6	平成25年2月

40 小規模多機能型居宅介護事業所整備事業

高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活が続けることができるよう、365日、24時間の介護の安心を提供するため、小規模多機能型居宅介護事業所の整備を進めています。

平成23年度整備の23事業所のうち、申請のあった21事業所について、県または国の補助金を活用した整備費の補助を行いました。

小規模多機能型居宅介護事業所交付金補助施設

事業所名	定員	設置主体	所在地
小規模多機能ホーム すずらん	利用登録定員 25 (通い:13、泊まり:5)	(有) フルライフ	泉区新橋町1342 - 21
小規模多機能ホーム あんのん	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:7)	(株) エムズプロ	瀬谷区本郷3-1-1 7第二斉藤ビル1階
Kファミリー日野	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:5)	(株) カスタムメディカル研究所	港南区日野9-44- 16KM7 ^ラ 1階
小規模多機能ホーム グラーナ	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:5)	(有) サニー商事	都筑区川向町134 5-1
小規模多機能ホーム つばさ	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(有) つばさケアホーム	神奈川区羽沢町1 200-50
小規模多機能型居宅介護事業所 ぼやあ樹 新子安	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) ゆたかなビレッ ジ	神奈川区子安通2 - 280
小規模多機能型施設 アンジュ	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) あゆみ	戸塚区名瀬町793 - 7
小規模多機能 シリセス	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) シリセス	保土ヶ谷区峰岡 町1-13-1サンワール ビル2階

ミモザ横浜霧が丘	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:8)	ミモザ (株)	緑区霧が丘5 - 25 - 1
小規模多機能施設 ゆい 青葉	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) ゆい	青葉区荏田町128 8
いきいき生活館・うえのまち	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(株) 遠藤接骨院ヘル パーステーション	中区上野町2 - 49
小規模多機能居宅介護 なの花	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(有) アイザワ	港北区師岡町930 -3
アットホームやすらぎ	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:7)	(医) 光陽会	泉区和泉町7315- 7
ワンズホーム洋光台	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) 野添	磯子区上中里820 -1
小規模多機能型居宅介護事業所 「いなかの青空」	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:5)	(株) イル・クォーレ	港南区港南4-4-1 9
コラージュ二俣川	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:5)	(株) グリーンネット	旭区二俣川2-58- 8
小規模多機能型居宅介護事業所 アルメリア	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:8)	(株) アイシマ	旭区金が谷2-703 -4
ガーデンハウス もも	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(NPO) MOMO	緑区中山町1089- 11
スマイル藤が丘	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	スマイルケア (有)	青葉区藤が丘1-4 0-19
小規模多機能型居宅介護事業所 アカシア	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) アイシマ	瀬谷区本郷1-14- 13
小規模多機能型居宅介護事業所 アマリス	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株) アイシマ	瀬谷区阿久和東1 -12-38

41 認知症高齢者グループホーム整備事業

認知症の高齢者が共同生活（5～9人）を通じ、住み慣れた地域で能力に応じ自立した日常生活を継続することを支援する認知症高齢者グループホームの整備を進めています。

また、平成19年度の消防法一部改正に伴い、国または県の補助金を活用して、スプリンクラーの設置費補助を行い、制度の普及啓発及び早期設置の促進を図っています。

(1) 整備費補助事業

平成23年度整備の10事業所のうち、申請のあった6事業所について県の補助金を活用した整備費の補助を行いました。

認知症高齢者グループホーム交付金補助施設

事業所名	定員	設置主体	所在地
グループホーム サンガーデン	18人 (2ユニット)	(株) カスタムメ ディカル研究所	港南区日野9-44-16 KMプ ラザ 2・3階
グループホーム ゆい 青葉	16人 (2ユニット)	(株) ゆい	青葉区荏田町1288
グループホーム星川園	9人 (1ユニット)	(株) シリセス	保土ヶ谷区峰岡町1-13-1 サンワールドビル3F
ミモザ横浜霧が丘	18人 (2ユニット)	ミモザ (株)	緑区霧が丘5-25-1
グループホーム「いなかの 青空」	18人 (2ユニット)	(株) イル・クォ ーレ	港南区港南4-4-19

花物語かもい	18人 (2ユニット)	(株) 日本アメニ ティライフ協会	緑区鴨居7-1-9
--------	-------------	----------------------	-----------

(2) スプリンクラー設置費補助事業

平成 23 年度整備は 90 事業所が補助金交付を受け、スプリンクラーを設置しました。

事業所名	定員	設置主体	所在地
清徳会グループホーム横 浜 ほか89事業所	18人 (2ユニット)	(福)清徳会	神奈川区羽沢町756-3

42 地域密着型サービス事業所運営推進事業

(1) 小規模多機能型居宅介護事業所運営費等補助金

小規模多機能型居宅介護事業所の開設に必要な事業費を軽減し、事業者の参入を促進するため、開設初年度の運営資金等に対して横浜市独自の補助を行っています。

平成 23 年度は 13 事業所に補助金を交付しました。

(2) 施設開設準備経費助成特例対策事業

小規模多機能型居宅介護事業所および認知症高齢者グループホームが、開設時から安定した、質の高いサービスを提供するための体制整備を支援することを目的に、県の「介護職員処遇改善等特例基金」を活用して、開設準備に係る経費を助成しています。

平成 23 年度は 33 事業所に補助金を交付しました。

ア 小規模多機能型居宅介護事業所 23 事業所

イ 認知症高齢者グループホーム 10 事業所

43 認知症高齢者グループホーム重度化対応助成事業

要介護 4 以上の利用者を一定割合以上継続して受け入れているグループホームに対して助成を行い、適正なサービス提供体制の構築を支援しています。

平成 23 年度 助成事業所数 41 事業所

44 認知症介護実践者等養成研修事業

認知症介護の専門職員を養成し、認知症介護技術の向上を図るため、認知症対応型共同生活介護の代表者など、高齢者介護の指導的立場にある者及び介護実務者を対象とした研修を実施しています。

平成 23 年度 研修参加人数 述べ 214 人

研修実施回数 延べ 12 回

45 介護相談員派遣事業

市内の介護保険施設に派遣された介護相談員が利用者や家族の話を聴き、利用者の不満や不安の解消を図るとともに、利用者と事業所の橋渡しを行い、介護サービスの質の向上に取り組んでいます。

平成 23 年度 介護相談員数 184 人

派遣施設数 157 か所

46 介護保険事業所等監査指導

介護保険の居宅サービス事業者、地域密着型サービス事業者を対象に、集団指導及び実地指導により、サービスの質の確保、向上やサービスの適正化を図ると共に、給付適正化システムのデータや苦情や内部告発などの情報提供をもとに、不正や不適正な事案に対して監査を実施しています。

平成 23 年度 実地指導実施事業所数 217 事業所

監査実施事業者数 36 事業所 (うち文書指導 12 事業所)